

地域をひとつの大きな家族に

ぐるんと まちかど新聞

2023. 10 Vol.60

ぐるんとまちかど新聞は、
「地域をひとつの大きな家族に」を
テーマに、ぐるんとびーでの日常や
地域のことを発信していきます。



10月号の特集

09.01 防災の日

#災害に備える

09.01 防災の日 #災害に備える

皆さんは、9月1日が「防災の日」とご存知でしたか？

9月1日は、関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では二百十日に当たり、台風シーズンを迎える時期でもあり、地震や風水害等に対する心構え等を育成するため、昭和35

年に防災の日が創設されました。政府、地方公共団体など関係諸機関はもとより、広く国民の一人一人が台風、高潮、津波、地震などの災害について、認識を深め、これに対処する心がまえを準備しようというのが、『防災の日』創設のねらいなのだそうです。(参考：東京消防庁)



ぐるんとびーの

防災訓練

9月1日の防災の日になんで、ぐるんとびーでも9月を防災強化月間として、防災グッズの見直しや防災訓練を行っています。

防災食を食べてみる

ぐるんとびーの防災訓練では、全社員で実際に備蓄している防災食を作って食べてみて感想を共有し、今後備蓄する防災食の見直しを行いました。「意外と美味しい」「少しでも温かい食べ物があると落ち着く」など、実際に食べたからこそその気づきなどもありました。これを機会に自宅の備蓄も見直すきっかけにもなりました。



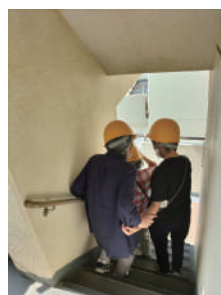
KAGOME から出ている長期保存用の野菜スープ。そのまま食べてご飯との相性も良い。



実際に自分の手で作って食べてみることも備えのひとつ。

避難経路を確認してみる

ぐるんとびーがある団地の避難場所は、目の前にある公園です。発災時エレベーターが使えなくなったことを想定して、6階から階段を使って公園まで歩いて移動しました。要した時間は約5分。実際に発災した際は、混乱も想定されるためより時間を要すかもしれませんが、一度経験しておくことで、避難する際の目安にもなると思いました。



スタッフと一緒に団地内の階段を降りていく。



予想よりもスムーズに公園まで到着することができた。

防災士に聞く！ おすすめの防災グッズ！



中野 正英

防災士

ぐるんとびースタッフ

パークサイド駒寄自治会役員

『備蓄』と聞くと、水や食料に目が行きがちですが、実は疎かになりやすいのがトイレ。トイレが近くなるから水を飲むのを控えて脱水で体調を崩す避難者もいました。

また、マンションなども水は流れるからと使用すると下水道がダメだった場合、流れなくなります。発災後は使用を中止しましょう。

そこで、今回はトイレについてオススメを紹介します。皆さん、これを機会に備蓄品や防災グッズなど見直してみたいはかがでしょうか。

● 災害時トイレ BOS
既存の洋式トイレで使用出来る袋と凝固剤が入っているセット。



● ゴミ袋
普段、使用しているゴミ袋を多めにストックする方法です。発災時は、洋式トイレに二重にかけ、中に新聞紙やオムツなどの排泄物の吸収剤代わりを入れるという方法。

● 100均の簡易トイレ
電車や車で移動時、もし閉じ込められた場合。排泄は我慢出来ません。カバンに一つ入れておくのもオススメです。



● ポータブルトイレ ラップポン
排泄後に本体のレバーを引いて10秒待てば、熱の力で排泄物を圧着・密封！袋には直接手を触れずに処理可能な災害用トイレです。



季節を愉しむ

秋



毎月いただいている、
小規模多機能事業所の
玄関の飾りも今月は
「お月見うさぎさん」
みんなはおやつにお月
見団子。



中秋の名月。
みんなでお団子を
作ってお月見。
涼しくなってきた、
外で過ごすのも気持
ち良くなってきまし
たね。

各事業所の空き状況

小規模多機能型
居宅介護

空き：▲

看護小規模
多機能型
居宅介護

空き：▲

ぐるんとびー
ケアプラン
センター

空き：○

ぐるんとびー
訪問看護
ステーション

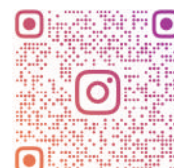
リハ：○

看護：○

日常のぐるんとびーの
様子はこちら



@grundtvig.inc



上記空き状況に関しましては、変化がありますので直接お問い合わせください。
各事業所のお問い合わせ先は裏面をご覧ください。

ぐるんとびー



はしもと ゆい
橋本 由衣

看護小規模多機能
介護福祉士

私の人生にふりっと現れる場所、湘南。
巡り巡って、また舞い戻ってきました。
美味しい飲み物と一冊の本があれば
それだけでしあわせ。

ぐるんとびーのここが好き！

全てにおいて、常に全力。
みんなのお互いを気にかける気持ち。

これから成長したいこと

心躍る選択をし続けること。
寄り添われ、寄り添える人になること。

こんな人と働きたい！

発想力に富んだ人！

特定非営利活動法人
ぐるんとびー

お問い合わせ
0466-54-7006

全て無料

スポトレ

理学療法士が行う
子供向けスポーツ教室
毎週金曜日 15:30~17:00
駒寄小校庭

ラジオ
体操

気軽に健康相談ができる
朝のラジオ体操
月~金曜日 7:30 ~
二番構公園 (雨天中止)

まちかど
相談室

暮らしの専門家が行う
お悩み相談室
第2・4木曜日
ケアプランセンター

まちかど
法律相談所

司法書士に
法律の困りごとを相談
毎週金曜日 10:00~17:00
ケアプランセンター

ぐるんとびーケアプランセンター

〒252-0816
神奈川県藤沢市遠藤 701-5

0466-21-9091

小規模多機能型居宅介護『ぐるんとびー駒寄』

〒251-0861
神奈川県藤沢市大庭 5682-6 パークサイド駒寄 3-612

0466-54-7006

看護小規模多機能型居宅介護『ぐるんとびー駒寄』

〒251-0861
神奈川県藤沢市大庭5529-8
シャルマンコーポ湘南ライフタウン1F

0466-51-7275

ぐるんとびー訪問看護ステーション

看護小規模多機能型居宅介護併設

0466-54-7099



発行元：ぐるんと新聞編集部

お問い合わせ

0466-54-7006

shimbun@grundtvig.co.jp

ご相談・見学はお気軽に
ご連絡ください。



ぐるんとびーの
日常を発信中♪

